

小野町として小野ウェイトパークに係る嵩上げ及び再搬入計画を
容認しない姿勢を表明することを求める意見書

株式会社ウイズウェイトジャパンが小野町に設置した一般廃棄物最終処分場小野ウェイトパークの嵩上げ及び再搬入計画に関し、小野町主催により、当該計画についての小野町の対応に係る説明会が、本年5月から6月にかけて3回にわたり開催された。

そもそも同処分場については、本市の主要な水道水源に立地し、市民に大きな不安を与える存在であることから、これまで本市議会として、平成7年に福島県から設置許可を受けた後の平成7年12月定例会において水道水源の安全性確保に係る請願及び水道水源の安全性確保を求める意見書を採択し、また、平成19年に埋立容量の増量が福島県に届出された後の平成19年3月定例会において小野町一般廃棄物最終処分場に係る埋立容量の変更に対抗する決議を可決してきた経過があり、今回の嵩上げ及び再搬入計画に対しても、決して認めることはできないという立場から、平成27年2月定例会において小野町一般廃棄物最終処分場に係る嵩上げ計画を容認しないことを求める意見書を採択し、当該計画を容認することなく、同処分場の廃止に向けた対応を小野町に強く要望したところである。

このような状況の中で、たとえ同処分場の埋立終了及び跡地利用に向けた選択肢の1つとしてであっても、当該計画が小野町から地区住民に提示されたこと自体が当該計画の白紙撤回を求める本市議会の立場とは相入れない行為であることに加え、その内容について本市が行った公文書開示請求により開示された説明会記録の中に小野町として当該計画を容認したとも受け取れる小野町側の発言が記載されていたことは、隣接する地方公共団体間の信頼関係を大きく損なうものであり、極めて遺憾である。

よって小野町においては、今回の嵩上げ及び再搬入計画を容認しない姿勢を表明し、同処分場の廃止に向けた対応をされるよう改めて強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成28年8月1日

小 野 町 長 大和田 昭 様

いわき市議会議長 根 本 茂